

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 5371-9164 自宅 5(FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3

日本共産党京都市会議員団 5 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '16年 6月 5日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



市長「高速道路三路線計画は廃止」

二十数年に及ぶ住民運動と

党の議会論戦の成果

コメントもまだどは起きない市長の大型事業病

5月25日の市議会本会議で、市長が「高速道路三路線計画は廃止」と明言、20数年に及ぶ住民運動と日本共産党の議会で

の追及が実りました。しかし一方、市長は「渋滞解消」を口実に、堀川通

と思いきや、一層、重病化の様相です。井上議員は、「仮に渋滞が事実で、その解消が課題になっているとしても、その解決策は、①道路容量拡大だけでなく、②車の総量を減らす方向

にも、その解決策は、①道路容量拡大だけでなく、②車の総量を減らす方向にもあるはず。なぜ①だけにこだわるのか、無謀だ、と追及しています。主な経過は以下の通りです。◎1993年、市が五路線の計画を決定 ◎10数年前から、十条トンネル（陶化橋）十條鴨川（東側）と油小路線（勸進橋から油小路久世橋通



※①十条トンネル、②油小路線（勸進橋北詰～油小路通久世橋通交差点迄＝斜め久世橋線を含む）、③堀川線（八条～十条は油小路通）、④西大路線、⑤久世橋線のうち、未着工三路線とは、③・④・⑤のこと。

共事業病」は治りかけた物です。市長の「大型公道路と何ら変わらない代

計画を発表、これは高速道路と何ら変わらない代

アベ首相が来春消費増税を延期 井上議員が本会議で増税中止を求める

5月25日の市議会本会議で、井上議員が、政府の消費税増税方針に反対せよと市長に要求。これを聞いたからという訳ではないと思いますが（世論形成の一翼を担ったとは思いますが）、直後に、首相が来春増税延期を表明しました。

について、来春予定の増税の是非について安倍首相が迷っておられること自体、経済政策失敗の反映です。：8%への増税で、ますます景気が悪くなっています。：影響は一時的と言っていた安倍首相も、3月3日の参院予算委員会の答弁で、「予想以上に消費が落ち込み、それが続いている」と言わない訳にはいきません。8%増税後の京都経済の認識はどうか。10%への増税は中止するよう政府に求めるべきだと考えます。お答え下さい。



▼副市長答弁「本市の経



南区消防団陶化分団の勇姿(市消防査閲 5/29)

济状况は、雇用情勢の改善、過去10年で最少の倒産件数など、全体として回復基調が続いている。一方、中小企業においては：業種によってばらつきがあり、回復は市内の隅々にまで行きわたっていない。消費税10%への税率引上げに当たっては、軽減税率が決定されており、低所得者や中小企業者等への影響を最小限にとどめる対応策が十分に講ぜられる。

